

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO



創 立：1980年(昭和55年)11月10日
 会 長：泉 憲一
 幹 事：亀井 直人
 クラブ委員長：山口 哲司
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
 会 場：ヒルトン名古屋
 事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M - A - I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1608回例会

～ロータリーを実践するための準備月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2013年7月25日(木) 晴 第4回

司 会：梅村昌孝会場委員長
 齊 唱：「日も風も星も」
 ビジター：地区大会実行委員会 大会副幹事 乃一 稔さん
 地区大会実行委員会第3部会宿泊委員会委員長 柴田義介さん
 ゲ ス ト：大島廣一郎さん

会長挨拶

泉憲一会長



本日は、私自身も含めて、新入会員のみならず、又入会して新しいみなさんにロータリーの知識を深めていただくように、ロータリークラブの特別月間についてお話いたします。特別月間とは、R.Iが月間ごとにテーマを示し、重点項目として取り組む年間行事のことで、田中ガバナーも毎月のテーマの実行を推奨しています。

まず昨年と違う点についてお知らせしたいと思います。昨年の7月は、「ロータリーを考える月間」でしたが、今年は「ロータリーを実践するための準備月間」となりました。国際ロータリー会長のロンド・パートンさんは、私たちがチャレンジする2013-14年度のロータリーのテーマを「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」と設定されました。それを受けて来年の5月は、「出席奨励月間」から、「みんなに豊かな人生かどうか考える月間」になりました。7月と5月以外の月においては、今まで通りなのでご存知かとは思いますが、今一度ここで確認し、それぞれの月の要点をお話します。

8月は「会員増強及び拡大月間」で、会員数の増加をめざして、ガバナーとスポンサークラブの協力によって、クラブの区域内の適格な職業分類の代表者に入会してもらったり、国際ロータリー理事会のもとで、新しくクラブを設立したりしていく活動をします。クラブの拡大は、会員数増加の牽引車の役割を担っています。

9月は「青少年のための月間」で、年齢30歳までの若い人・新世代の育成を支援する活動に焦点を当て、新世代の健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するよう要請されています。

10月は「職業奉仕月間」で、ボランティアを表彰したり、親睦活動への参加を推進したり、奉仕活動を提唱するなど、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブも職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行うように奨励されています。

11月は「ロータリー財団月間」で、財団の奨学金事業、及び人道的諸事業についての知識と理解を深めるために、ロータリー財団補助金受領者や国際親善奨学生などが、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するように勧めてい

ます。

12月は「家族月間」で、1995-96年度ハーバート・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明しました。2003-04年度ジョナサン・マジアベ会長が、家族の重要性を主眼にしたことを称え「家族月間」と指定しました。

1月は「ロータリー理解推進月間」で、会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。

2月は「世界理解月間」で、1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリー創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されており、この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

3月は「識字率向上月間」で、地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結するという観点から、読み書き、計算のできない人たちの国際援助に取り組んでまいります。今回、国際ロータリーは、世界的な識字推進団体・国際読書協会と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを開発中です。

4月は「雑誌月間」で、ロータリーの雑誌に対する認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることを目的として、公式機関誌『ザ・ロータリアン』及び地域雑誌の購読と活用推進に役立つプログラムが実施されており、各会員は会員身分を保持する限り、日本では「ロータリーの友」を購読しなければならないと定めています。

5月は「みんなに豊かな人生かどうか考える月間」で、ロータリーに積極的に参加して、自分と周りを磨き上げ、輝かしい人生に変えていくではありませんか。ロータリアンであることを自覚し、実践していくなかで何ができてきたのか、みんなと一緒に考えましょう。

6月は「ロータリー親睦活動月間」で、現在約100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。より多くのロータリアンが親睦活動に参加することを奨励しています。

以上、1年間の月間テーマをお話しさせていただきました。皆さんも、その月のテーマを今一度理解いただきたいと思います。

幹事報告

亀井直人幹事

・本日18:00より料亭「大和屋」にて平野直前幹事慰労会を行います。

・8月1日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて第1回R情報・研修委員会を行います。

・[ロータリー日韓親善会議の案内]

2013年10月19日、20日開催です。

ニコボックス 関谷俊征ニコボックス委員

・地区大会のPRに参りました。どうぞ宜しくお願いいたします。

名古屋昭和RC 乃一 稔さん 柴田 義介さん

・7月1日は誕生日でした。 内田 久利さん

・家内の誕生日にお花をありがとうございました。

松井 善則さん

・7月28日は家内の誕生日です。よろしくお祈りします。

平野哲始郎さん

・先週の瑞穂和合会には体調を崩しゴルフ・懇親会共欠席を致しました。会員の皆様に深くお詫び申し上げます。 野崎 洋二さん

・暑中お見舞い申し上げます。 岩本 成郎さん

・石垣島ヘダイビングクラブで行ってまいりました。岩田修司さん、泉さん、湯澤信雄さん、堀さん、「マンタ」が見られて良かったね。鈴木健司さん、ワガママな僕達の面倒をみていただき、本当に感謝します。ありがとう。 松波 恒彦さん

・ダイビングクラブで石垣島に行きました。初ダイビングでおぼれそうになりました。鈴木さんには大変お世話になりました。

岩田 修司さん

・鈴木健司さんはじめダイビング同好会の皆さん、お世話になりました。 堀 慎治さん

・ダイビングクラブ石垣ツアーに行ってきた。鈴木健司さん、大変お世話になりました。松波さん、岩田さん、泉さん、堀さん、ありがとうございました。 湯澤 信雄さん

・内田さん、先日は貴重な資料を頂きまして、ありがとうございました。

市岡 正蔵さん

・子どもが夏休みに入りました。私も休みがほしいと思います。

神田 広一さん

・暑くなりましたので、お体を大事に!! 山口 哲司さん

・今日は長男の誕生日です。 鈴木 淑久さん

・何となく!!関谷君ガンバッテ!! 岡村 達人さん

出席報告 関谷俊征出席委員

会員63名 出席41名 (出席計算人数46名)

出席率 83.7% 7月18日は補填により 98.0%

大島廣一郎さん挨拶

大島浩嗣の長男で大島廣一郎と申します。昨日、一昨日は父の通夜式と告別式に多大なお力添えを頂き、ありがとうございました。

一昨年(2019年)の11月に定期健診の流れで食道癌が発覚し、医師からはステージ4なので手術も出来ない状態だと告げられました。ショックでしたが、前向きに中村の赤十字病院にて放射線治療と化学治療を受け闘病生活を送ってまいりました。

そんな中、本人はどうしても復帰したいと申しておりましたが、それは全てロータリークラブをはじめとする皆様方のお付き合いの中で心に沸き上がった感情だったと思います。手術をして必ず完治をしたいという本人の希望で、セカンドオピニオンを頂き、昨年の6

月に西部医療センターで手術を致しました。手術は無事に終わり、家族共々安心して「あとは体力をつけて回復だね」と頑張っていた最中でした。皆様はもうご存じの通り、過去15、20年の間でこれは3回目の大病でありました。医師からは、もともと心臓が弁膜症で良くないことを聞いておりましたが、心臓と体が長年の治療に耐えられず、肺炎を起こしてしまい、心臓も弱ってしまいました。

生前は本当に皆様から頂いたご縁と友情とこの1年半の間強く支えて頂きましたことを、母とともに大変感謝しております。今後の皆様の益々のご活躍と御健勝を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。



地区大会PR訪問

ご紹介頂きました、名古屋昭和RCの乃一稔と柴田義介です。今年度の地区大会は私共名古屋昭和RCがホストさせていただきます。一昨年は名古屋瑞穂RCの皆様がホストを務められた際の資料などを参考にして準備を進めております。

お手元に地区大会のご案内というリーフレットがあるかと思うので、お目通し願います。

まず日程は11月23日(土)と11月24日(日)の2日間で、会場はウェスティンナゴヤキャッスルです。中を開いて左側をご覧ください、田中ガバナーの挨拶が載っていますが、今回の地区大会のキャッチフレーズとして「磨いて輝こう」として頂いてますので、それに習って企画を進めております。

大会プログラムは右手の方にタイムスケジュールが掲載してありますが、まず1日目は大会開始時間は15時、終了予定は17時15分です。2日目は大会開始時間は12時45分、終了予定は17時30分です。田中ガバナーからのご指示もあり、かなりシンプルに時間は短く内容はしっかりとしたものになるように企画しています。1日間は14時から15時までの間、2日間は10時半から12時半までの間、友愛の広場を用意しております。少し早めに会場へいらっしゃった方にはこちらでゆっくりくつろいで頂きたいと思います。

ファミリープログラムについて、もし奥様方が参加された場合は2日目の9時半からホテルを出発し、徳川美術館、徳川園の鑑賞を予定しております。この頃、徳川美術館では能の衣



装やお面などの期間展を開催しており、国宝となっている源氏物語絵巻の15点のうち、2点の展示もあるそうなので、ご婦人方にも参加して楽しんで頂けたら良いなと思います。

記念講演として、皆様もよくご存じのトヨタ自動車の元社長で現在は名誉会長の張富士夫さんをお招きして「グローバル時代の企業経営」と題してお話を頂く予定です。現在の世情でグローバルに経営されている方は参考にして頂ければ幸いです。

ぜひお待ちしておりますので、できれば全員でご参加頂ければと思っております。よろしくお願いいたします。

クラブフォーラム

クラブ奉仕委員会:加納裕委員長

方針としては、魅力あるクラブ運営、関係委員会と連携をとり、充実したクラブライフを提供したいです。活動計画は5つあげました。クラブ奉仕委員会を年2回開催する。各委員会が相互親睦を深めるため、委員会を開催する。IDMを開催しロータリークラブの理解を深める。ガバナーエレクトに協力する。RI会長賞に挑戦する。本年度はこのような考えで進めて行きたいと思います。よろしくお願いたします。

出席・ニコボックス委員会:山本英雄副委員長

高木委員長が欠席の為、代わりに発表させていただきます。出席委員会の今年度の方針は、1「会員のホームクラブ出席を奨励する」2「ホームクラブ例会に出席できない場合は、メイクアップを確実にしている年間出席率100%を達成する」です。

ニコボックス委員会の今年度の方針は、「ニコボックスを通じて日頃の感謝の気持ちを全員にメッセージとして報告させて頂く」です。宜しくお願いします。

会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会:平野好道委員長

簡単に言うと当クラブにふさわしい会員の増強をしていきます。早速、前年度からの引き継ぎで1人の方に入会して頂けるように、天野R情報・研修委員長と一緒に職場を訪問しました。きっとこの方は入会してくれると思います。基本的には皆様のご紹介が重要ですので、相応しい方をご紹介頂きたいと思つています。その上で適切な職業分類を行って行きます。できるだけ多様な職業の方に入って頂きたいと思つていますので、このクラブの職業分類をご覧いただき、未充填職業分類の方をご推薦頂けるとありがたいです。宜しくお願いいたします。

クラブ広報委員会:山口哲司委員長

方針は例年通りの方針と計画です。例会内容、委員会等の活動を正確に伝えるウィークリーの発行。メディアを通じて地域社会にロータリーの活動内容を伝えるように努める。ホームページの改善をし、会員増強につながる外向きの分かりやすい広報に努めます。

親睦活動委員会:大嶽達郎委員長

方針として、会員相互の親睦がさらに深まる様に努めます。また、国内友好に関しては昨年同様、友好クラブとの親睦を深めていきたいと思つています。活動計画のうち直近では8月8日には親睦例会がございますので、宜しくお願いいたします。

プログラム委員会:鈴木淑久委員長

本年度の方針として、卓話を通じてロータリー活動の理解を深め、多業種の会員により形成されるロータリーの特徴を活かし、視点をかえた卓話を実施し、会員各位の知識、見識の向上を図りたいと思つています。

活動計画として、ロータリー月間に合わせた内容の卓話の実施。会員の職業に関連する専門的外部卓話を依頼する。次年度の近藤ガバナー年度を迎えるにあたり、関連の卓話を実施し、会員への理解を深めるとしてあります。

R情報・研修委員会:天野正明委員長

昨年度は例会を含めて5回研修会を開きました。それぞれ、新会員、若手会員、中堅会員、計18名の方に参加していただきました。そ

の時は主に座学でしたので、今回は思い切って他クラブの例会に参加して欲しいと思つています。卓話は3日いただきましたので6人ずつ5、6分ほど訪問の感想を話して頂くかと面白い企画を考えてあります。皆様ぜひガバナー年度に備え、他クラブと当クラブとの違いを学んで下さい。

会場委員会:梅村昌孝委員長

方針としては、会員の親睦が深まる例会になるよう努める、出席者が楽しい例会になるよう努めることです。活動計画は、会員の協力を得てスムーズな例会運営に努める、マニュアル化しすぎない例会運営に努める、なごやか例会を楽しく過ごせるように努めることです。なごやか例会では皆様に少しご協力を得ることがあるかもしれませんが、宜しくお願い致します。

職業奉仕委員:伊藤豪委員長

まず原点に戻って「四つのテスト」の斉唱を毎月第3例会で実施し、皆様に意義を深めて頂きたいと思つています。昨年度は行われませんでした。職場例会を企画したいと思つてあります。

社会奉仕・環境保全委員会:八木沢幹夫委員長

昨年度、森の防波堤プロジェクトが承認され、高須委員長はじめ、どんぐりの育成に努めてきました。これから会員の皆様、ご家族、従業員の方の協力が必要になってきます。

11月くらいにどんぐりの採取、育苗、春に植え替えという作業の繰り返しになりますが、ご協力宜しくお願いします。

青少年奉仕・ローターアクト委員会:市岡正蔵委員長

方針としては昨年と同様、名古屋熱田RACの事業支援を高めます。活動計画も昨年に引き続き、一番支援になるところは名古屋熱田RACの例会に出席することだと思つています。例会出席予定メンバーは先にお知らせした通りです。予定者の方は宜しくお願いします。例年通り9月26日に合同例会もござります。

今年は特に名古屋熱田RACは創立30周年を迎え、記念式典は9月22日です。来年の4月20日には地区協議会のホストを務めるので他提唱RCと連携をとり支援を十分に行いたいと思つています。

国際奉仕委員会:近藤茂弘委員長

方針としては、台北延平RCとの交流を深め積極的に国際奉仕活動に参加することです。活動計画としては、台北延平RCの創立37周年記念式典が来年3月15日に行われます。姉妹提携更新調印式も来年ござりますので、多数のご参加をお願い致します。

R財団委員会:岩田修司委員長

先程、幹事から恒久基金の依頼があり、1人1万ドル(約100万円)を出せる人は宜しくお願いします。

ウガンダ共和国マスタリータ準郡ルウエンウデ村の瑞穂RC記念小学校の一部を教員用の宿舎に改修する事業計画がありましたが、先方と連絡が取れずにおり、委員会では先方が積極的でないのであれば中止するというに決定いたしました。

名古屋市内のロータリーの会合で見ている限り、名古屋瑞穂RCはロータリーカードが少ないので増やして行きたいと思つています。

米山奨学委員会:高木勝委員長

方針活動計画につきましては従来通りです。本年度も地区の委員会が6回程行われます。まだ確定はしていませんが一昨年当クラブの米山奨学生の受け入れをしていないので、地区から公平な受け入れの要請がきていますので決まりましたらクラブフォーラムなどで報告をしたいと思つています。

新しい会員の方も当然入会時に米山奨学会へのご寄付をお願いしておりますが、できれば月間の時に米山奨学というものを広くご理解いただくために1度卓話の時間があれば、皆様にご説明したいと思っております。

長期ビジョン:本多清治委員長

今年度は泉会長の諮問があれば検討するというようになっており、今のところ前年度の引き継ぎ事項は先週終わりました。ぜひ何か重要案件を下されば十分に検討させていただきますので、よろしくお願い致します。

スキューバ・ダイビングクラブ

7月19日より22日までダイビングクラブで沖縄石垣島に行ってきました。

夜の宴会も楽しかったですが、船酔いの堀ちゃんを除いて全員がマンタを存分にみる事が出来ました。60代でダイビングを始めた、岩田修司さんと泉さんに拍手喝采。皆の御守りをした鈴木健司さんに感謝・感謝。 記:スキューバ・ダイビングクラブ会長 松波恒彦



会員増強推薦者バッジ進呈

会員増強推薦者として松波恒彦さん、堀慎治さん、鈴木淑久さんに泉会長よりバッジが進呈されました。



委員会・同好会報告

ゴルフ部会 例会日程表

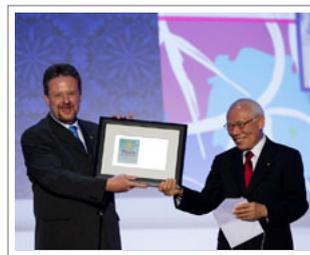
下記のとおりゴルフ例会を開催致しますので、皆様多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

回数	月日	曜日	場所	備考
344	9月24日	火	緑が丘C.C.	8:30スタート
345	10月11日	金	三好C.C.	4RC親睦ゴルフコンペ
346	11月6日	水	愛知C.C.	8:30スタート
347	12月4日	水	名古屋G.C.	

国際ロータリー・ニュース

平和への願いとともに国際大会が閉幕

リスボンでのロータリー国際大会は、6月26日(水)、平和への誓いとともに閉幕しました。閉会の直前には、独自で画期的な方法で平和のメッセージを広げたロータリー・クラブの表彰が行われました。



「奉仕を通じて平和を」のテーマの下、地域社会で平和を推進することをクラブに奨励した田中作次RI会長は、「期待をさらに上回る貢献」をしたフィリンゲン・シュワニンゲン・ロータリークラブ(ドイツ)の平和への努力を称え、同クラブ会長に表彰状を授与しました。

このクラブは、平和の重要性と、平和のために活動するロータリーについて若者に伝えるために、ドイツの音楽バンド「Marco und die Elfenbande」と協力して平和ソング“The Rotary Peace Song”を創作、その後CDに収録して多くの子どもたちに配布しました。この曲には、「未来の世代のためにより平和な世界を築いていくことのできるロータリーの力」が込められていると、田中会長は話します。

ベルリン、ホノルル、広島で開かれたロータリー世界平和フォーラムにて発表された平和宣言に加え、今回の国際大会でも、「リスボン平和宣言」が行われました。平和フォーラムの実行委員長を務めたルイス・ジアイRI元会長は、6,000人以上が出席したこれらの世界平和フォーラムだけでなく、各地域社会でもクラブや地区による平和フォーラムが実施され、平和に向けた大きな推進力を生み出すことができたと言及しました。

[2013-14年度RI会長]

閉会本会議では、ロン・バートン2013-14年度RI会長とそのご家族の紹介も行われました。ポリオの撲滅が間近に迫り、ロータリー財団の新しい補助金モデルの開始年度と重なることから、2013-14年度が自身にとって非常に重要で刺激的な1年になると述べたバートン氏。「長くつらく、強い決意を必要とするマラソンほど、終えたときの誇りは大きくなる」と述べ、新しい補助金モデルとともに全力で取り組むことの大切さを訴えました。

バートン氏はまた、新しい補助金モデルによって、ロータリアンが新しい観点で奉仕をとらえ、大規模で持続可能な活動に取り組むことができると述べました。ロータリー財団の目標“世界でよいことをしよう”に触れた上で、2013-14年度は「可能な限り多くの人々に、最大限のよいことをしよう」と呼びかけました。

また、台北ロータリークラブ(台湾)のロータリアン、ゲイリー・ホアン氏による2014-15年度のRI会長指名受諾演説も行われました。ロータリーのネットワークを広げるために、国境を越えた活動を呼びかけるホアン氏。ロータリーが広がれば、それだけ世界も豊かな場所になると力説しました。

例会のご案内

■今週の卓話 8月1日(木)

会員卓話：田中宏さん
テーマ：新入会員イニシエーションスピーチ

■次週の行事 8月8日(木) 親睦例会

場所：エビスゴーゴークフェ千早バンケット
時間：18:00～20:00

■8月15日(木) R規定により休会